

## 感染対策チェックリスト (トイレでの排泄介助場面)

<準備するもの>

物品内容	チェック	物品内容	チェック
手指消毒剤		交換用オムツ、パッド	
使い捨てプラスチック手袋 (ケア対象者1人あたり2双+予備)		トイレトーパー	
使い捨てビニールエプロン (ケア対象者1人あたり1枚+予備)		清拭用使い捨てウエス又はおしりふき	
サージカルマスク (必要時)		ゴミ袋	
アイシールド又はフェイスシールド (必要時)			

No	内容	理由	チェック
1	利用者ごとの必要物品を準備したか	ケアの途中(汚染した手)で物品を準備することによる清潔なものへの汚染を防ぐ	
2	手指衛生を行ったか	自分の手指についている病原体から利用者を守る	
3	利用者に、排泄の意思を確認し、今から排泄介助をすることを説明したか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・尿意・便意の有無を確認する</li> <li>・声かけにより安心感を与える</li> </ul>	
4	防護具を正しい順番で着用したか ①(カーテン等、身のまわりの物に触れているようであれば)手指衛生 →②エプロン →③マスク・アイシールド →④手袋(2重手袋はしない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が持っている(かもしれない)病原体から自分を守る</li> <li>・マスク・アイシールドは、下痢等、排泄物が目に入る恐れがある場合にする</li> <li>・2重手袋は着脱時に汚染する可能性が高い</li> </ul>	
5	(オムツ使用の場合) 使用する分の新しいオムツは、その都度、個室に持ち込んでいるか	個室は、排泄物や汚水等の飛沫で汚染されているため、未使用のオムツを保管していると、汚染される可能性がある	
6	排泄物の状態や陰部の皮膚の状態を観察したか	胃腸炎や尿路感染症等の感染兆候や皮膚の炎症(褥瘡等)を知る	
7	(清拭を補助する場合) 殿部を前にずらして、尿道口側から肛門側の向きに清拭する	汚染が少ない尿道口から汚染が多い肛門の順とすることで、尿道口等への病原体の侵入により起こる逆行性感染(尿路感染症、膣炎等)を予防する	

No	内容	理由	チェック
8	(オムツ使用の場合) 使用済みオムツは取り外した後すぐにゴミ袋に入れたか(事前にビニール袋は口を広げて準備しておいたか)	周囲への汚染を防ぐ	
9	(オムツ使用の場合) 新しいオムツに触れる前は、使用していた手袋を外し、手指衛生をした後に、新しい手袋を着用したか	汚染された手袋のまま触れることで、新しいオムツや、利用者の身体への汚染を防ぐ	
10	ケア後は、すぐに防護具を脱衣したか ①手袋 →②エプロン →③アイシールド・マスク	一番汚染している手袋から脱衣し、周囲の汚染を防ぐ	
11	手指衛生(原則、石けんと流水による手洗い)を行ったか	利用者の持っている(かもしれない)病原体から自分と環境を守る	